

誰かが喜んでくれるのってうれしい！

ボランティアは一部の特別な人がするもの、特別なことをすることではなく、誰かのために誰もが自分のできる範囲で進んで活動することです。喜んでくれる誰かのために…それが活動のエネルギーになります。

道志村社協では毎年2月のボランティア月間に「みんながボランティア」を発行し、花や野菜の種に思いを載せて配布しています。

みんなで思いやりの種をまき、笑顔あふれる村にしましょう。



ボランティア活動保険

ボランティア登録した方は社協の負担でボランティア活動保険（Aプラン）に加入します。また、様々なボランティア活動やボランティア団体の保険加入窓口としての手続きを行うことができます。詳しくは社協まで・・・

<補償内容>

- 活動中にけがをしてしまった
- 活動中に利用者のものを壊してしまった
- 活動に向かう途中に交通事故にあった など・・・



2025.2 発刊

みんなが ボランティア



道志村社会福祉協議会

みんながボランティア発行事業は赤い羽根共同募金配分金により実施しています。

ボランティアって？

自分以外の人や社会のために、自ら進んで参加し取り組むことです。
地域には様々なボランティア活動があふれています。探してみましょう！

どんな種類があるの？

- ＜子どもボランティア＞子ども食堂、学習支援、フリースクール
- ＜国際協力ボランティア＞翻訳、海外ボランティア
- ＜環境ボランティア＞ごみ拾い、植林、伐採、雪かき、農業
- ＜医療福祉ボランティア＞傾聴、点字音訳、ガイドヘルプ
- ＜スポーツボランティア＞オリンピック、マラソン、障害者スポーツ
- ＜その他ボランティア＞災害・被災地、保護犬、炊き出し、フードバンク

※社協では『道志村ボランティアセンター』としてボランティアに関する相談に応じています。興味のある活動などご相談ください。

道志村でできるボランティア

村内一斉清掃

年に一度、地区別で行われる清掃活動。とても身近で道志村の環境整備、景観に役立つ重要なボランティアです

送迎ボランティア

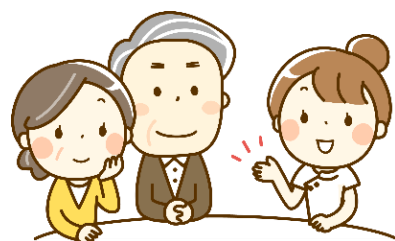
毎週火・金曜日に依頼のあった登録者を医科歯科診療所に送迎します

古切手・PB キャップ収集

古切手や洗浄したペットボトルキャップを自宅で集めて社協へ



キャップは洗おう！



配食ボランティア

毎週水・金曜日に利用者宅へ昼食を配達し、定期的な声掛けや見守りを行います

暮らしのささえあい・どうし

利用者登録したお宅の家事支援や雪かき、暮らしの困りごとを有償でお手伝いします
【30分300円】

楽っとボランティア

地区サロン楽っとの運営を手伝います。たくさんの人とふれあい、元気をもらえます

各種ボランティア募集中！
☎52-2072

♡♡♡ フードドライブ事業の紹介 ♡♡♡

今年度も社協では食料支援と食品ロス削減を目的に、地域で支えあえる仕組みとしてフードドライブ事業を行っています。皆さんから集めた食品を申請のあった住民の方に配布します。

ご自宅に眠っている賞味期限が1カ月以上ある食品を社協までお持ちください。困った誰かのために自分の意思で自ら行うという観点から、この活動もボランティア活動になります。

回収品例：レトルト食品、缶詰、菓子、カップ麺
イモ類、お米（昨年取れたものでもOK）



♡♡♡ ささえあい・配食ボランティア活動の紹介 ♡♡♡

（ささえあい）

『住民同士みんなで互いに助け合って暮らしをささえあおう』という目的で、高齢者の方が気兼ねなく利用できるサービスです。「訪問先の高齢者さんから学ぶことがたくさんあって楽しく活動しています」と話すボランティアのSさん。住み慣れた道志村でお互いにささえあい、いきいきと暮らしていきましょう。



（配食）

「こんにちは、お弁当ですよ」
高齢の方へのお声掛けは大きな声でないとい！と思って玄関を開けます。

「ありがとう。元気な声を聞くと元気が出るよ」と笑顔で受け取ってくれます。現在月に2回、たった2時間程度の活動ですが、人に喜んでもらえる事、やってよかったと幸せな気分になります。これからもこの楽しいボランティアをずっと続けていきたいと思っています。

活動歴 15年Nさんより

♡♡♡ エコキャップ収集活動の紹介 ♡♡♡

社協ではエコキャップの回収を行っています。今年度も大勢の方にエコキャップ収集にご協力していただきました。

令和6年度（1/31時点）

- ・協力人数…35人
- ・合計…76キロ

また、毎年道志小中学校の子供たちにもたくさんのキャップ収集にご協力いただいています。ありがとうございます。

ご家庭で回収されたエコキャップは、ぜひ社協までお持ちください。1キロ単位で、粗品と交換させていただきます。

回収後のエコキャップは、リサイクル業者が買い取り、そのお金がワクチン代として寄付されます。

